

【建築物占有者用】

申請者が申請建築物のテナント等を借りている方。※テナント等に居住している方は「居住者用」で申請してください。

様式第 1 - 3 号(第 6 条関係)

年 月 日

(宛先) 姫路市長

補助対象者(補助金申請・請求者)

住 所 〒 -

(フリガナ)
氏 名

生年月日

年 月 日

電話番号(平日の日中に連絡の取れる番号)

交付申請書兼請求申請書

姫路市感震ブレーカー設置促進事業補助金交付要綱第 6 条の規定により、次のとおり申請します。

1 実施建築物所在地 (住居表示)	姫路市		
2 事業完了日	年 月 日(感震ブレーカーを設置した日)		
3 事業内容 ※設置した感震ブレーカーの設置種別とメーカー名等を記載してください。	設 置 種 別	☐ 既存分電盤を取換え ☐ 既存分電盤に取付け ☐ コンセントタイプ ※分電盤に漏電遮断器が付いている建築物に限る ☐ 簡易タイプ	
		メーカー名	
	製 品 名		
	品 番		

4 交付申請額及び請求額の算出の基礎

A	B	C	D	E
補助対象経費 購入金額(税抜)	補助率	基礎額 $A \times B$ (千円未満切捨)	上限額	申請額・請求額 (CとDのいずれか 低い額)
円	2 / 3	円	7, 0 0 0 円	円

5 振込先口座(申請者本人の口座に限る)

金融機関	金融機関名(銀行・信用金庫・信用組合・農協)	金融機関コード				店名 (支店・本店・支所・出張所)				支店コード (店番号)		
預金種別	☐ 普通預金 ☐ 当座預金 ※どちらかに ☒		口座番号 (右詰め)									
(フリガナ)												
口座名義人												

※ゆうちょ銀行の場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

※裏面に続く

6 添付書類

次の全ての書類がそろっていることを確認し☑を入れてください。

		添 付 書 類	注 意 事 項
①	☐	本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカード等）の写し	上記の補助対象者の住所と一致することが必要 ※運転免許証は両面が必要、マイナンバーカードは表面のみ必要です。
②	☐	完成写真	「設置状況が分かる全景写真と設置箇所の詳細がわかる写真」の2枚の写真を添付すること
③	☐	領収書又はレシートの写し	工事を伴う場合はその工事費も含めたもの ※令和8年9月1日以降に発行された領収書等に限る
④	☐	補助金の振込先銀行通帳の写し	補助対象者本人の口座に限る
⑤	☐	感震ブレーカーの品番等が確認できる書類の写し	メーカー名、製品名、品番が分かるもの
⑥	☐	賃貸借契約書の写し	賃貸借契約期間内であるものに限る

7 補助金申請の誓約・同意事項

次の内容を確認の上、☑を入れてください。

		誓 約 及 び 同 意 内 容
①	☐	姫路市暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団又は同条第2号に規定する暴力団員に該当しません。また、暴力団又は暴力団員と密接な関係を有していません。また、必要に応じて市が兵庫県警察本部に照会することについて同意します。
②	☐	【工事を伴う感震ブレーカーを設置する場合のみ】 感震ブレーカーを設置すること及び本申請について、建築物の所有者の承諾を受けています。
③	☐	【コンセントタイプの感震ブレーカーを設置する場合のみ】 感震ブレーカーを設置する占有部分の分電盤に漏電遮断器が付いていることを確認しました。
④	☐	過去に本申請の実施建築物（複数のテナントが存在する建築物については、それぞれのテナントを一の建築物としてみなす。）において、本要綱による補助金の交付を受けた者又は当該者と同一の世帯に属する者ではありません。
⑤	☐	その他、姫路市感震ブレーカー設置促進事業補助金交付要綱の規定に従い、補助金交付後に、交付要件に該当しない事実や不正等が発覚したときは、補助金を返還します。
⑥	☐	申請書の内容を訂正する必要となった場合は、訂正を承諾します。